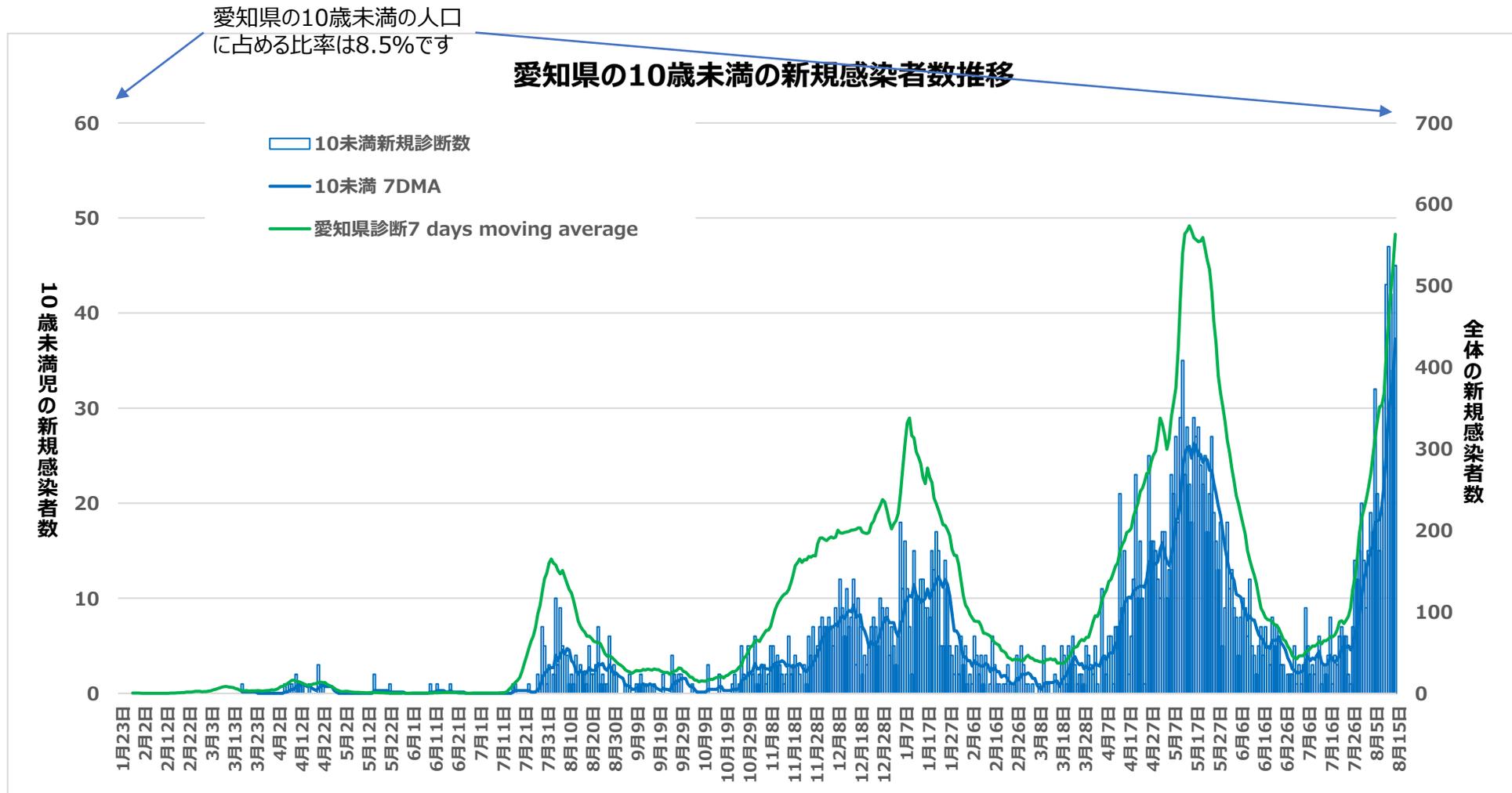


2学期のスタートを遅らせるべきか？



スイスの孫娘、オPPER(おじいちゃん)
に日本語で話してくれません。

デルタ株による第5波では小児の感染が増加している事が指摘されています。第93報では愛知県の最近の10歳未満の感染の状況について紹介し、加えてこれまでのデータを総括、整理して示したいと思います。

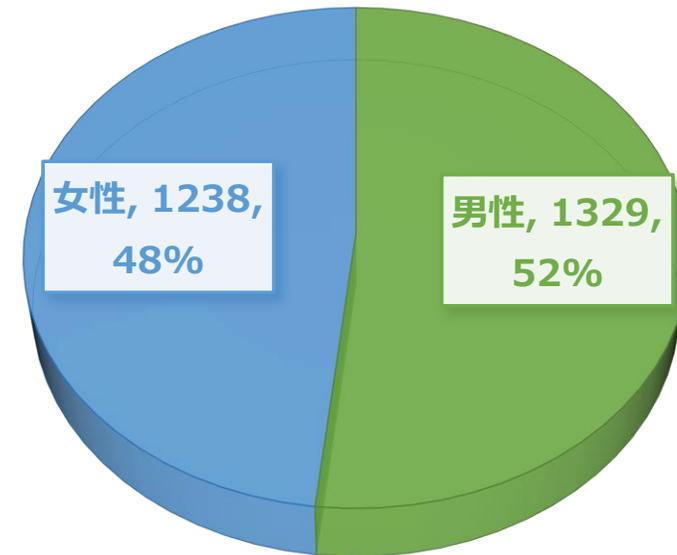


デルタ株による第5波では、10歳未満の感染者数はその人口に相応した数となっています。第2～4波では少なかった!!

デルタ株による第5波では、10歳未満の感染を疫学的に別枠扱いするのは困難

感染が始まってから2021.8.16プレス・リリースまでの愛知県の累積感染者数は60,942例、うち10歳未満の累積感染者数は4.2%の2,568例(愛知県の10歳未満の人口に占める比率は8.5%)。今回、この2,568例の属性をまとめてみました。

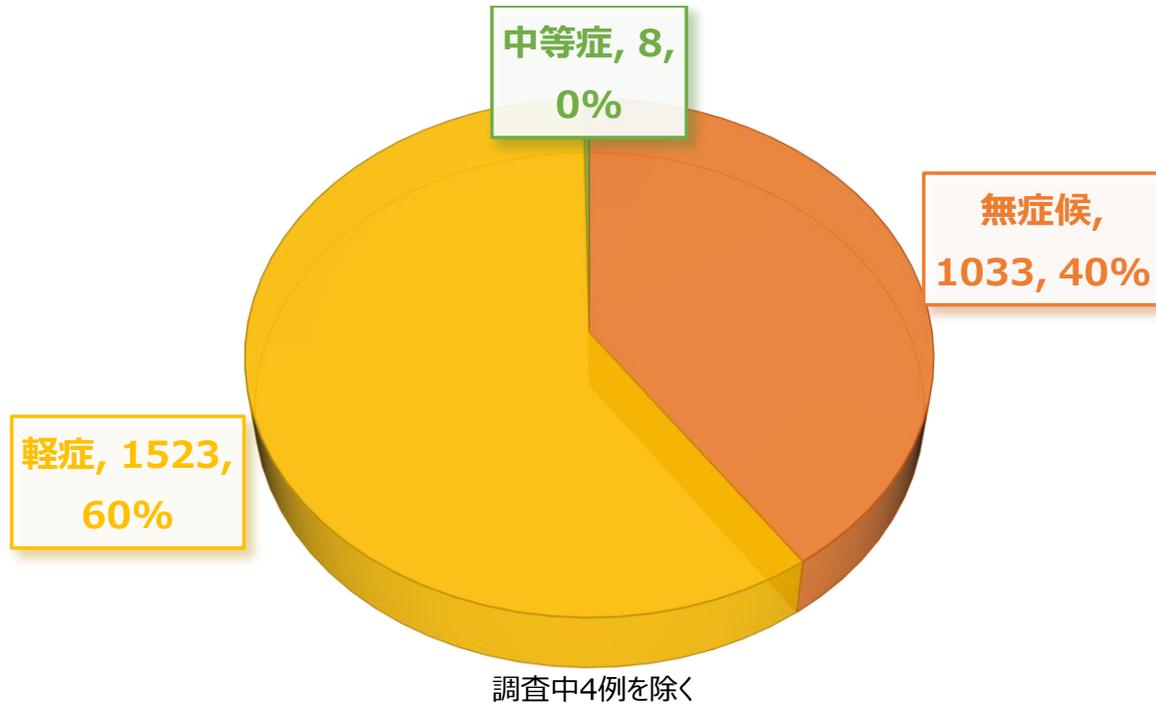
10歳未満感染者の性別



性別不明1例を除く

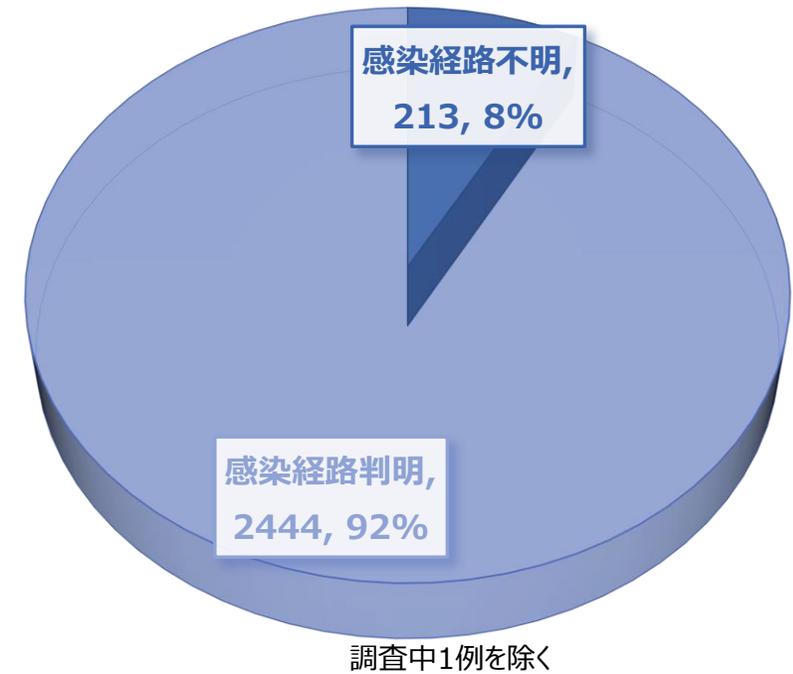
他の年齢群と同様で男児が多い

10歳未満感染者の陽性判明時の病型



無症候、軽症がほとんど。中等症の頻度は0.3%。

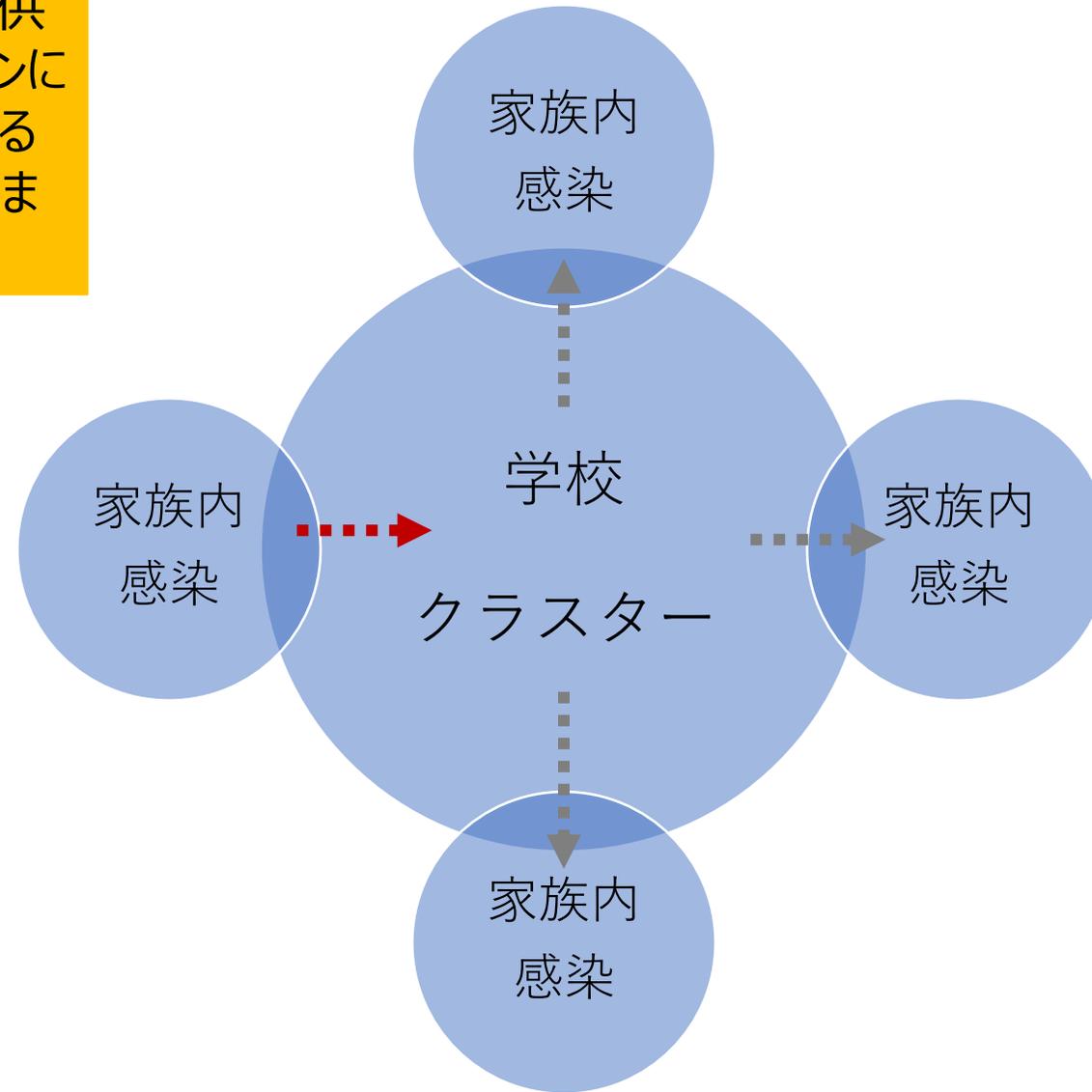
10歳未満感染者の感染経路

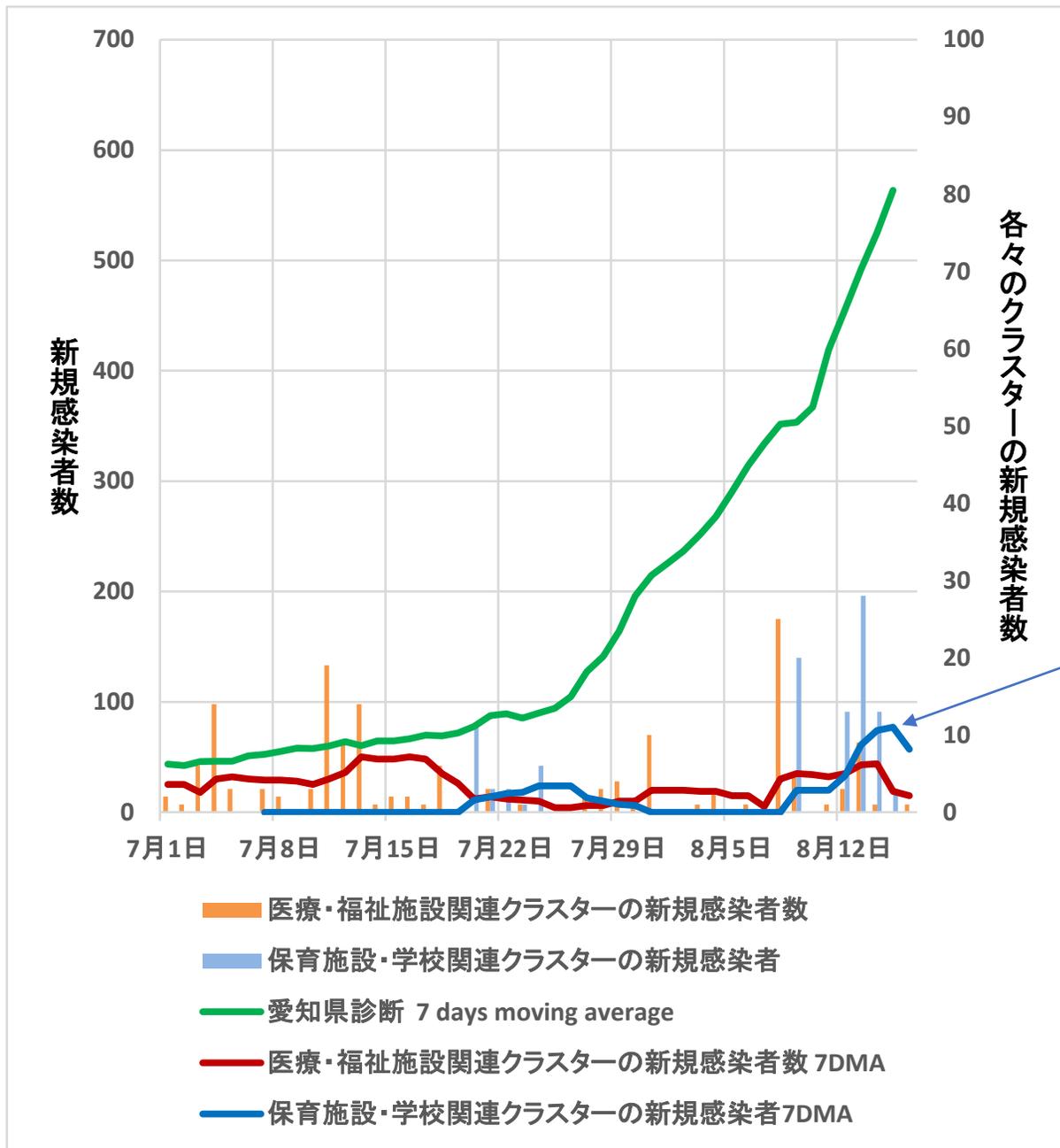


感染経路不明が少ない。多くが両親からの家族内感染である事を示唆。

結果は従来から示されている通りの『①子供は感染感受性が低い(感染例が少ない)、②感染しても軽症、③子供の感染は両親からの家族内感染』と云う特徴でした。しかし、デルタ株によって上記の①は突破されています。また従来の子供のCOVID-19感染の常識に疑義を呈する総説も上梓されています。Hyde Zoë. Difference in Severe Acute Respiratory Syndrome Coronavirus 2 Attack Rate Between Children and Adults May Reflect Bias. *Clinical Infectious Diseases*, ciab183. Feb 26, 2021.
<https://doi.org/10.1093/cid/ciab183>.

デルタ株の流行では、子供が学校をキー・ステーションに感染拡大のエンジンになる可能性はあるかと愚考します。





7月以降の愛知県の医療・福祉施設関連クラスター、及び保育施設・学校関連クラスターの新規感染者数を調べてみました。まだ明瞭な傾向は出ていませんが、保育施設・学校関連のクラスター新規感染者に増加の徴候が見受けられるとも読めます。

各々のクラスターの新規感染者数

感染制御の為に働き盛りの世代にはリモート・ワークが推奨されています。デルタ株の第5波感染流行では10歳未満も従来のような別枠扱いは困難です。2学期のスタートを遅らせてリモート授業の推奨を議論・検討する意味はあるかと思うのですが……

付録：昨日、公表された直近のデルタ株の占める割合のデータです。

